

留 学 報 告 書

記入日:2018年10月4日

所属学部／研究科・学科／専攻	情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学アーバイン校 現地言語: 英語
留学期間	2018年6月～2018年9月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年9月18日
明治大学卒業予定年	2020年4月
留 学 先 大 学 について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	32,443
創立年	1965年

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	7095	780,450円	手数料含む
宿舍費	2076	228,360円	
食費	484	53260円	
図書費	35.25	3,877円	
学用品費	7.48	822円	
教養娯楽費	589	64,771円	主にアクティビティなどの旅費
被服費	285.4	31,400円	
医療費	0	0円	
保険費	257.8	28,360円	形態:海外旅行保険
渡航旅費	1140	125,460円	航空券代
雑費	460	50,600円	移動費、交際費等
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	12,429	1367,360円	1ドル=110円

渡航関連

渡航経路:

渡航費用

チケットの種類 往復券
 往路 _____
 復路 _____
 合計 _____ 125,460 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

skyticket

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

キャンパス内にある学生寮(Arroyo Vista)

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2 人)

3)住居を探した方法:

大学側から勧められた寮

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮自体は綺麗で、大学からは少し遠いが過ごしやすい環境です。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

Summer Session office のスタッフ

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

アーバインは安全な町として有名でしたが、万が一のことを考え部屋の鍵を閉めることは欠かさずに行っていました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットはスムーズに繋がります。外に出ることが多い場合マップを使えると便利なので出国前に SIM カードを購入しておくといいです。

5)現地での資金調達はどうに行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを主に使用していたので日本の両親に自分の口座に入金してもらっていました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特にないです。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前にクレジットカードで支払いました。

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Film and Visual Analysis	映画とビジュアル分析入門
科目設置学部・研究科	School of Film & Media Studies
履修期間	Session 1
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(ディスカッションあり) (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が3回
担当教授	Tavleen Kaur
授業内容	映画がどのような技法を使って人々の感情を引き出しているのかを実際に映画のクリップを観ながら分析していきます。
試験・課題など	授業内クイズ、レポート、プレゼン
感想を自由記入	映画の中での表現技法を学べるので映画好きの私にとっては面白い内容でした。映画のクリップを観てそこにある技法を自分なりに分析してペーパーにまとめるという課題がいくつかありました。この授業を受けることによって今後の映画のみかたが変わると思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Global & Transnational Sociology	国際社会学
科目設置学部・研究科	School of Sociology
履修期間	Session 1
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(ディスカッションあり)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 170 分が 2 回
担当教授	Tania DoCarmo
授業内容	政治、経済、文化、社会的変化の側面からどのように現在のグローバル社会とされている社会構造を形成しているのかについて学びます。
試験・課題など	リーディング、クイズ、期末レポート、プレゼン
感想を自由記入	受講した授業の中で一番課題の量が多く、それをこなしていくことが大変でした。毎授業で扱う章を読み、それに対する Response Paper を書きます。そのほかにオンラインテスト、期末レポート、プレゼンがありました。授業内容は面白いですが、すこし先生のやる気を感じられない部分がありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Broadcasting Media History and Analysis	放送メディアの歴史と分析
科目設置学部・研究科	School of Film & Media Studies
履修期間	Session 2
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(ディスカッション含む) (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 170 分が 2 回
担当教授	Ben Kruger-Robbins
授業内容	アメリカのラジオ、テレビ放送の歴史を社会的、政治的側面から考察し、どのようにエンターテインメントとして発達したのかについて学びます。
試験・課題など	リーディング、授業内クイズ、レポート、期末試験
感想を自由記入	アメリカの独特の放送システム、テレビ番組に含まれる社会問題を様々な側面から学べるのでメディアを学びたい人にはおすすめです。毎回出されるリーディングの量は多く、全てこなすことは難しかったです。教授はとても優しく、オフィスパワーではとても丁寧に教えてくれました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Asian Americans & The Media	アジアアメリカ人とメディア
科目設置学部・研究科	School of Asian American Studies
履修期間	Session 2
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 170 分が 2 回
担当教授	Julie Cho
授業内容	19 世紀後期から現在におけるアメリカの文化の中で、アジア系アメリカ人がメディアにおいてどのような立場に置かれ、どのように理解されていたかについて学びます。
試験・課題など	レポート、中間、期末テスト、プレゼン
感想を自由記入	この授業の分野はアメリカならではのものなので理解することは難しいですが、自分にとって全く新しい学問だったので勉強のする価値はあったと思います。リーディングの量は多いです。教授の英語がすこし早く聞き取ることが難しかったです。オフィスパワーでは丁寧に教えてくれました。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	留学に興味を持つ。留学の資料集め。
8月～9月	
10月～12月	TOEIC の勉強 留学プログラム出願
2018年 1月～3月	TOEIC の勉強 留学先の手続き
4月～7月	ビザの手続き 留学開始 Session 1 (6/25～8/1)
8月～9月	Session 2 (8/6～9/12) 帰国
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	大学に入学する前から留学したいという気持ちはありましたが、在学中はサークル活動などに明け暮れ留学に踏み出せないまま大学2年間を過ごしていました。周りの友人や先輩が留学をしていてそれに影響を受け、自分も何か大学生の間に一つ頑張ったと言えることをやりたいと思うようになりこのプログラムに参加することにしました。また、小さい頃から映画が好きで本場アメリカの文化に触れてみたい、外国人と交流してみたいという願望もありました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	一つは語学力です。私は出国前までにあまり語学の勉強ができていなかったため授業中のリスニングや現地生との会話に支障がでてしまいました。留学中はすこしずつ英語に慣れてはきましたが、もう少しリスニングやスピーキングを練習していれば得られる情報も多かったなと感じます。また文系の授業を取る場合アメリカの歴史、人種問題、ジェンダーなどが必ず絡んでくると思うので留学前にすこし理解を深めておくべきだったと思いました。
この留学先を選んだ理由	留学に行きたいという大雑把な考えのまま特に語学試験対策をしていなかった中、このサマーセッションのプログラムは TOEIC スコアで参加できるということで自分にとって一番手の届きやすいプログラムだったため選びました。UC サマーセッションの中でもアーバイン校は留学生へのサポートが手厚く、立地的にも安全と聞いていたので、海外に行くことが初めてだった私にとっては安心できる場所だと思いました。またカリフォルニアには自分の好きな映画に関する場所や観光スポットが多く、憧れがあったからというのも一つの理由です。
大学・学生の雰囲気	大学自体はとても広く綺麗です。他の大学と比べて創立された年が 1965 年と新しい方なので設備は整っていた印象です。大きなジムも併設されており、勉強の合間に利用することもできます。現地の学生はみんな優しいです。授業内でグループが一緒になった時はたとえ英語がうまく使えなくても丁寧に説明してくれたりと何度も助けていただきました。現地では留学生がかなり多い印象を受けました。そのため現地生も留学生と接することに慣れていることもあってか私たちにもフレンドリーに対応してくれました。
寮の雰囲気	私が利用していた寮(Arroyo Vista)はとても広く留学生と現地生が暮らしていました。私の棟周辺は留学生専用という感じになっていたのでサマーセッションに参加している生徒だけでした。その分世界中から学生が集まるので様々な国の人と交流ができます。寮で行われるイベントも毎週何かしらあるのでそこに参加することで友達ができます。また、他の棟で友達ができるとその子が作ったご飯を食べに行ったり、時折開催されるパーティーに行くと会話を楽しんだりしていました。寮生活なので共同で利用するものが多く、文化的な違いによって使い方が異なってしまうことがあり、生活面で苦労することは多々ありました。
交友関係	留学当初は初めての海外渡航で自分の英語力に自信がなく常に緊張していました。そのためなかなか自分から話しかけられず悩んでいました。ですが、イベントやツアーに参加したことによってたくさんの人と会話するようになり徐々に友達を作っていくことができました。授業を通して仲良くなった友達もあり、毎日一緒に登校するようにもなりました。完璧に意思疎通が取れていたわけではないですが、頑張っただけで伝えようとすると相手も読み取ってくれようとしてくれるので中身よりも行動に移すことが大切だなと実感しました。
困ったこと、大変だったこと	言語が全く違う環境で大学の授業についていくことは想像以上に大変でした。もちろん授業内で話す言葉、出される課題はすべて英語であり、日本語でしか勉強したことのない私にとっては苦痛でした。周りの現地生が数時間で終わるような課題でも私は睡眠時間まで削ってまで勉強しないと到底ついていくことはできませんでした。もう一つは生活です。日本の家では誰かにサポートしてもらえる環境下にいましたが、寮生活では自分の身の回りのことを自分で行わなければいけません。慣れない家事や自炊に初めは苦戦していましたが、毎日の積み重ねによって次第にうまくこなせるようになりました。また、文化の違う国同士の学生が共同で暮らすので、価値観の違いであったり、生活の仕方の違いを理解することが難しかったです。その他物価が高かったりとお金の管理をすることも大変でした。

学習内容・勉強について	私がとっていた授業では学生同士のディスカッションは少なかったのですがその分授業の進行はとても速かったと思います。事前に出されるリーディング課題のもと授業が進んでいくので理解が追いつかないことが多かったです。私の場合授業の初めに英語が十分にできないことを教授に伝え、すこしでも顔を覚えてもらい勉強に意欲的な姿勢を見せるために積極的にオフィスパワーに参加して質問したりしていました。とにかくひたすら勉強しないとおいてかれてしまうので毎日欠かさずに勉強していました。授業内容はアメリカ独特の教科を受講していたので初めて聞く単語や知識が多く、アメリカの時代背景などを理解していないと難しく感じるものが多かった印象です。
課題・試験について	課題はとても多いです。毎日手をつけていないとなかなか終わりません。特にリーディング課題は量が多く、読みきっても完全に理解することはできませんでした。初めは苦戦しますが、毎日コツコツとやっていたら量には慣れていくと思います。また、中間試験、期末試験がある科目はその結果が成績に大きく反映されてしまうのでひたすら勉強する必要があります。課題とは違って終わりがないので試験前日はあまり眠れませんでした。しかし、内容はとても興味深いものだったため課題や試験を通して新しい知識を得られることは有意義なことであったと思います。
大学外の活動について	平日は毎日勉強している分、土日は観光をして気分転換をするようにしていました。UCIでは様々なツアーやアクティビティを準備してくれるのでそれに参加して同じ留学生同士友達になることができました。アーバインは都会から離れていますが、近くにビーチやショッピングモールがあるので十分楽しめます。ビーチ周辺の街はそれぞれ個性豊かで全く雰囲気異なります。ですので色々なビーチに行って写真をとってはレストランや屋台でご飯を食べることが楽しみの一つでした。
留学を志す人へ	留学での経験や感じ方は人それぞれであり、正解などはありません。その中で大切なことは自分でたてた目標を最後まで諦めずにやり遂げられるかだと思います。単位を取る、友達を作る、人とたくさん話すなどどんなことでもいいので目標を持って挑んでみてください。現地では日本で経験できないことだらけで全く新しい世界があります。たくさんの人と話して交流し、一生懸命勉強することによって新たな価値観や知識を身につけることができます。是非自分だけの留学生生活を過ごせるように挑戦してみてください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	宿題	授業	宿題	授業	外出(ビーチやショッピング)	宿題
午後	授業	宿題	授業	宿題			宿題
	休憩		休憩		グループワーク		
夕刻	スーパーに買い物		ジム	アクティビティ			ディナー
夜	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題		宿題